

# 関西文化学術研究都市での最先端研究の推進について

【担当省庁】内閣府、文部科学省、国土交通省

関西文化学術研究都市において、大学や研究機関等あらゆる主体が相互に交流し、イノベーションの創出に一層取り組めるよう、スマートシティモデル事業として実施する「スマートけいはんなプロジェクト」について継続して支援するとともに、スーパーシティ構想を早期に実現していただきたい。

また、JSTの研究コンプレックス推進プログラムで進めてきた産官学金住の連携の下で、脳科学等の優れた研究成果をグローバルかつスピーディーに事業化していく関西文化学術研究都市の取組を、より強固なイノベーション・エコシステム形成につなげていくため、「共創の場形成支援」事業に新規採択していただきたい。

理化学研究所の研究成果を活用し、イノベーション創出の促進に資するよう、疾患特異的iPS細胞の利活用を促進するためのiPS細胞創薬基盤開発連携拠点の機能強化及びAI・脳科学・ロボティクス等の研究の核となるロボティクスプロジェクトの更なる推進について支援いただきたい。

## 【現状・課題等】

### ■スマートけいはんなプロジェクトの実施

「スマートシティモデル事業」（国交省）の先行モデルとして実施しているが、同事業の支援は単年度。各プロジェクトの中で一定のレベルと意欲が確認できたものについて、関係府省で連携して支援するとされており、取組の実現には、今後の継続した支援が必要

### ■リサーチコンプレックス推進プログラムの終了

地域が持つ特色・ポテンシャルを最大限に活かし、さらにイノベーションの創出を図る「リサーチコンプレックス推進プログラム」（今年度終了）で得られた知見や技術などの成果を今後も活かしていくためにも、引き続き本取組を強化・発展させる必要がある。

### ■理化学研究所iPS細胞創薬基盤開発連携拠点及びロボティクスプロジェクト推進

- ・平成28年度以降、革新知能統合研究センター（AIP）は、株式会社国際電気通信基礎技術研究所（ATR）や国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学（NAIST）、公益財団法人国際高等研究所（IIAS）でAI技術に関連した研究開発を実施
- ・平成30年4月、バイオリソース研究センター（BRC）が、iPS細胞の利活用を促進するためのiPS細胞創薬基盤開発連携拠点を整備
- ・平成31年4月、人の活動を陰ながらサポートするKurokoBotを実現のため、ロボティクス研究プロジェクトを推進する組織を設置

|             |                                   |
|-------------|-----------------------------------|
| 京都府<br>の担当課 | 商工労働観光部 文化学術研究都市推進課(075-414-5196) |
|-------------|-----------------------------------|

**【国の事業等】**

■概算要求

[内閣府]

- ▶ 「スーパーシティ構想」の推進 7 億円（新規）
  - ※選定都市における分野横断的なデータ連携基盤の構築に向けた調査・検討、データを活用した先端的な事業計画の作成支援及び協議会開催等の運営支援

[国土交通省]

- ▶ スマートシティ実証調査 3 億円（令和元年度予算 1.1 億円）
  - ※官民一体となったモデルプロジェクトの実施、横展開に向けたガイドラインの策定等を通じて、初期段階から実証・実装段階まで集中的・重点的に支援

[文部科学省]

- ▶ 科学技術イノベーション・システムの構築 478 億円  
（うち共創の場形成支援 172 億円（令和元年度予算 126 億円））
  - ※「組織」対「組織」の本格的産学官連携を通じたオープンイノベーションの推進により、企業だけでは実現できないイノベーションの創出を実現

**【京都府の取組】**

■スマートけいはんなプロジェクト

- ・令和元年 5 月 31 日、本府の「スマートけいはんなプロジェクト」が国土交通省の「先行モデルプロジェクト」（全国 15 事業）に選定
- ・MaaSによるシェアサイクルやグリーンスローモビリティ等の新しい交通手段の導入や、AIスピーカーを活用した高齢者等の生活支援システム等の整備を目指す。

■リサーチコンプレックス推進プログラムによるグローバル連携の構築状況

- ・国内 191 機関（19 都道府県）、国外 138 機関（15 カ国）の合計 329 機関とのイノベーション創出等に係る連携・協力関係を構築（2019 年 9 月末時点）
- ・平成 31 年 1 月 15 日にイスラエル・イノベーション庁と、平成 31 年 4 月 28 日にカナダ国立研究機構（National Research Council Canada, NRC）と、AI・ロボティクス分野等を中心とした連携協力の覚書を締結

■リサーチコンプレックス推進プログラムによるスタートアップ支援

- ・会社設立 7 件、企業内PJ創出 8 件、受けた投資額 1,158 百万円
- ・グローバルスタートアップ企業の自立化に向けた「けいはんなグローバルアクセラレーションプログラムPLUS（KGAP+）」を構築